



御殿山 あゆみだより

URL : <http://www.seirei.or.jp/nurseryschool/gotenyama>

No.304

2022年2月号

聖隷福祉事業団
御殿山あゆみ保育園
宝塚市御殿山 2-1-70
TEL 0797-85-4854
FAX 0797-85-1400

「体調管理について」

まだまだ寒い日が続いていますが、園庭に出ると上着も着ないで頬を真っ赤にしながら鬼ごっこをして走り回る子どもの姿を目にします。この一年で随分大きくなったなあと頼もしく感じます。

1月はオミクロン株の急拡大による対応と共に、感染性胃腸炎の発症もあり、感染予防に努めた1ヶ月でした。胃腸炎は、感染力が強く、ご家族も症状が出てしまい大変だったという話を後から何件も聞きました。保育園でも、消毒の濃度を上げたり、食器を使い捨て容器に変更したりしました。普段なら様子を見る症状でも、早めにご連絡をし、お迎えに来ていただいたこともありました。ご家庭でも、症状が完全に良くなるまで様子を見てお休みされる方が多かったですおかげで、集団感染にならずに済みました。

その間、保護者の方から「感染症が流行っている時は、休んでいても状況が分かると対応しやすい」とご意見をいただき、必要に応じてコドモンで配信させていただきました。保護者の方々の感染拡大防止に対する意識の高さを感じました。感染症は園だけで対策をしても収まらず、やはりご家庭と連携し協力していただいでこそだということですね。

今回のことで、以前に受けた掛札逸美先生（心理学博士）の危機管理についての研修を思い出しました。

ご家庭で体調不良になった場合は、当然、保護者の方の判断で登園するかどうかは決まります。しかし、これまで保育中に子どもが体調不良になった場合は、病児保育をしていないことや集団生活ということを理由に「体調を崩す」＝「園からお迎えをお願いする」ことが一般的でした。連絡を受けた保護者の方は、仕事の調整をし、その都度対応してくださっています。保育中の出来事である以上、この流れが自然だと思っていました。しかしそれは、気を付けないと「自分の子どもの健康について決定する、という保護者の方の基本的なスキルを奪ってしまうことにつながる。」というお話でした。「園での様子（体調の変化）をこまめに伝え、保護者の方が仕事や生活に合わせて、合理的な判断と行動をできるようにする支援を基本とすべき。」という掛札先生のお話と保護者の方からのご意見が重なりました。

そうは言いますが、園でも担任は毎日子どもの様子を見ていますから、「いつもの〇〇ちゃんと違う」を敏感に感じとっています。今後も総合的に見て「おかしいな…」と思った時は、随時お伝えしていきます。（コドモンでも配信します）そこには「子どもの体調管理の主体は保護者の皆さんにある」という基本があることを園内でも共有し、園とご家庭とで連携をしてきたいと思えます。

今の所、園に直接大きな影響は出ていませんが、コロナウイルスは間近に迫っています。オミクロン株が一日も早く落ちついてくれることを願うばかりです。

岸本 正子

雪よりも白く

「ヒソプの枝でわたしの罪を払ってください。わたしが清くなるように。」

わたしを洗ってください。雪よりも白くなるように。」（詩編 51 : 9）

宝塚栄光教会牧師 岩間 洋



地球温暖化のせいで、このあたりで降雪を見ることが年々少なくなってきましたが、それでも今年の冬は寒く、雪がちらつく日もありますね。雪のイメージは白くて純潔です。しかし、その雪よりも白いものがあります。それは、イエス・キリストによって罪が赦された心です。キリストは、今からおよそ2000年前にこの世に生まれ、十字架につけられて死なれました。それは、まことの神様に背を向けて歩んできた私たちの罪のためでした。私たちは、きよい神様の前に等しく罪びとです。そのままでは滅びなければなりません。何か解決方法はあるのでしょうか。あります！キリストの十字架を信じれば、だれでも罪が赦され、きよい心にされます。そこには何の差別もありません。雪よりも白い心にしていただいで、喜びと平安をもって歩んで行きましょう。

3日(木) 節分のつどい

年齢に応じた節分のつどいを各クラスで行います。節分の絵本を見ながら、オニの姿を想像してみたり、オニの歌を歌ってみたり・・・。給食では、「鬼ライス(乳児食、幼児食)」が出ます。豆は窒息・誤嚥事故につながる恐れがあるため、園では食べません。(以前、消費者庁より通達あり)

お別れ遠足(ひばり組)について

卒園の日が少しずつ、近づいてきました。例年ひばり組のみんなで思い出づくりに遠足に行っていますが、コロナ感染が拡大しているので遠足を現在見合わせているところです。遠足をどのような形で行っていくのかを話し合い、検討していきたいと思っています。決まり次第お伝えしますので、しばらくお待ちください。

26日(土) たのしいつどい(幼児クラス)

9:00~10:00 めだかくみ 10:00~11:00 つくしぐみ 11:00~12:00 ひばりぐみ

この一年どのように子どもたちが成長したのか、保護者の方と一緒に遊ぶことを通して、見て聞いて感じていただけたらと思っています。動きやすい服装でお越しください。詳細については、後日別紙を配布しますので、ご確認ください。



お知らせ

***1月25日(火)・26日(水) 小麦粉ねんどでおもちつきをしました。**

今年はコロナ感染予防として、本物のお餅をつくことはできませんでしたが、杵と臼を使い、本物さながらのお餅つきを楽しむことができました。粘土なので食べることができないことを知っている子どもたちでしたが「おしょうゆでたべたいな」「きなこがいいな」など子どもたちの言葉を聞くと、みんなで食べたかったな・・・と感じてしまいました。来年はみんなで本物のお餅でおもちつきが出来て、食べることができる世の中になってほしいと思います。

お願い

***3月末の協力保育へのご協力**

3月末に、新年度準備に向けて、協力保育日を設けています。皆様のご協力をお願いいたします。
また、以前コドモンにて配信 3月26日(土)は、保育室の新年度準備、職員全体での年度末会議が一日あります。 新しい一年を過ごしていくにあたり、保育園が子どもたちにとって「安心して生活できる場」となるために、私たち職員がどうあるべきかを考える会議です。 なるべくご都合をつけていただき、お家で過ごしていただきますよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

***コロナ感染予防へのご協力**

世の中ではコロナ感染者が日々増え続け、保育園や幼稚園、小学校など休園や学級閉鎖などが相次いでいます。自園は皆様のご協力のおかげで休園になることなく、子どもたちと元気に過ごすことができていることに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。
皆さんひとりひとりの早め早めの行動が感染リスクを減らし、子ども達を守ることになります。ひとりひとりの心がけで普段通りの生活を子どもたちとすることができます。
再度お願いになりますが、同居家族に発熱や体調不良の方がいらっしゃる時は子どもさんの登園はお控えいただきますよう、よろしくお願いいたします。

***園内で写真の撮影はご遠慮いただきますようお願いいたします。**

園に送迎の際、お子さんの可愛い姿を見て撮影をしたいと思われる保護者の皆様の気持ちは理解できるのですが、他の子どもたちの姿や職員など個人情報になります。

園内で写真の撮影をすることはお控えいただきますよう、よろしくお願いいたします。